

アカデミック・ジャパニーズ
日本語表現ハンドブックシリーズ ⑨

标准日语表达之九

英語 訳つき
中国語
韓国語

日语日常口语

助动词精解

佐々木瑞枝 監修

水本光美・池田隆介・福田あゆみ 共著

大连理工大学出版社

アルク

アカデミック・ジャパニーズ
日本語表現ハンドブックシリーズ①

标准日语表达之九

英語 英語
中国語
韓国語

日语日常 例語

要動用精解

佐々木瑞枝 監修

水本光美・池田隆介・福田あゆみ 共著

大連理工大学出版社

② アルク

©大连理工大学出版社 2003

未经大连理工大学出版社预先书面同意,任何人不得以任何方式复制或翻印本书任何部分的内容。

著作权合同登记号:06-2003年第02号

版权所有,侵权必究

图书在版编目(CIP)数据

日语日常口语助动词精解 / 佐々木瑞枝监修; 水本光美等著. —大连:大连理工大学出版社, 2003. 1

(标准日语表达之九)

书名原文:例文で学ぶ助動詞

ISBN 7-5611-2207-1

I. 日… II. ①佐… ②水… III. ①日语一口语 ②日语一助动词 IV. H369.9

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2002)第 039105 号

出版发行:大连理工大学出版社出版发行

(地址:大连市凌水河 邮编:116024)

印刷:大连理工印刷有限公司

幅面尺寸:140mm × 203mm

印 张:4.25

字 数:103 千字

印 数:1 ~ 10 000

出版时间:2003 年 1 月第 1 版

印刷时间:2003 年 1 月第 1 次印刷

责任编辑:宋锦绣

封面设计:王福刚

责任校对:萧 音

定 价:8.00 元

电 话:0411-4708842

传 真:0411-4701466

邮 购:0411-4707955

E-mail: dulp@mail.dlptt.ln.cn

URL: <http://www.dulp.com.cn>

はじめに

皆さんは「助動詞」と聞いたとき、どんな表現を思い浮かべますか。

「-たい」「-てほしい」「-させる」「-だろう」「-そうだ」、このような表現は初級文型によく出てきますね。でも「-かねない」「-ぬく」「-得る」「-かける」という表現も助動詞だということを知っていますか。これらの表現を使って文章を書くことができますか。

助動詞は、「意思・断定」「感情・心理的な強制」「願望・希望」「失敗・後悔」のように、話し手の判断の性質を表現したり、「可能・不可能」「使役・強制」「動作の進行や継続」といった叙述の意味を補うのに大切な役割を果たしています。

本書では、初級後半から上級レベルの日本語に登場する助動詞を選んで、まず「チェック・ポイント！」で接続の仕方や例文を説明し、「アラカルト」では、関連する表現を取り上げています。

例文の意味が分からないときは、韓国語、中国語、英語、それぞれの訳を参考にしてください。大学などのアカデミックな場面で使われる主に理科系の表現が多く使われているのも本書の特徴です。「日本留学試験」の試験勉強にもなりますね。

さあ、助動詞が使いこなせるかどうか練習問題「できるかな?」、タスク「やってみよう!」に挑戦してください。日本語のテキストに出てくる助動詞とは別の角度から、皆さんの頭の中に「助動詞」が整理されていくはずです。

この本の出版にあたっては、アルク日本語出版編集部の岡本江奈さん、坂田星子さん、浅野陽子さんには、長い時間をかけて相談にのっていただきました。また、3カ国語の翻訳でも英語・Michael Emmerichさん、中国語・韋新東さん、韓国語・李美仙さんにご協力いただきました。著者一同心よりお礼申し上げます。

2002年6月

佐々木瑞枝

目 次

	ページ
はじめに	3
このハンドブックの 構成と使い方	6
1. 授受	8
-てさしあげる	
-てあげる	
-てやる	
-ていただく	
-てもらう	
-てくださる	
-てくれる	
2. 自発・尊敬	21
-(ら)れる〈自発〉	
-(ら)れる〈尊敬〉	
3. 願望・希望	26
-たい	
-たがる	
-てほしい	
-てやまない	
4. 可能・可能性	32
-得る／-得る _え	
-かねる	
-きれる	
-(られ)る	
-かねない	
5. 推量	41
-だろう／-でしょう	
-(よ)う	
-まい	
-ようだ	
-らしい	
6. 意志・断定	53
-(よ)う	
-(よ)うにも-ない	
-(よ)うと-(よ)うと／	
-(よ)うが-(よ)うが	
-(よ)うと-まいと／	
-(よ)うが-まいが	
7. 当然・義務	62
-べきだ	
-べく	
-べし	
8. 禁止	68
-べきではない	
-べからず	
-べからざる	
-まじき	

9. 使役・強制 76	14. 動作の終了・完遂 109
- ずにはおかenない／	- てしまう
- ないではおかenない	- ぬく
- ずにはすまない／	- きる
- ないではすまない	- きれる
- (さ)せる	- おわる
- (さ)せられる	- おえる
10. 感情 84	15. 過剰 116
- てたまらない	- すぎる
- てならない	- まくる
- ずにはいられない／	
- ないではいられない	16. 補助動詞: その他の「テ形」... 119
- (さ)せられる	- ておく
11. 伝聞・様態 91	- てある
- そうだ〈伝聞〉	- てみる
- そうだ〈様態〉	- てしまう
12. 動作の直前・開始 97	解答 128
- かける	索引 130
- はじめる	
- だす	
13. 動作の進行・継続 101	
- ていく	
- てくる	
- つづける	

このハンドブックの構成と使い方

<この本で扱う助動詞>

- 助動詞とは：
- a. それだけでは独立して使われないが、動詞／形容詞の活用形や名詞に直接接続し、それらの表現に、話し手の判断を添えるもの。
 - b. 複合動詞(動詞が連なってできた新たな動詞：読み始める・食べ終わる、など)
 - c. 補助動詞(動詞で本来の意味も独立性も失って付属的に用いられるもので、多くの場合、動詞の「テ形」に接続するもの：落としてしまう・掃除してほしい、など)
- (注意)「もの」「はず」「こと」「わけ」などの形式名詞を伴う表現を助動詞として認める説もありますが、これらの項目は本シリーズ⑥『会話で覚える形式名詞』に収録されているため、本書では扱いません。

<各章の分類と説明>

このハンドブックでは、助動詞を機能別に分類し、似た表現を使い分けられるように説明します。したがって、複数の機能を持つ助動詞は、同じ形で何度も登場します。機能の説明と例文は、日本語に加えて、英語・中国語・韓国語の訳を付けてあります。

1. 「基本的な例文」

例文は各項目にあります。日本人が一般的に使うような典型的な例と同時に、大学などのアカデミック(学術的)な場面(主に理科系)での使い方の例も取り上げます。学術的な理科系の例文は、記号◆で示してあります。

2. 「チェック・ポイント！」

接続の仕方(活用)、用法、注意事項などの基本を示します。

3. 「アラカルト」

さらにレベルアップしたい人のために、関連する表現を取り上げます。

4. 「できるかな？」

学習した内容が理解できているかどうかを調べるための練習問題です。主に、接続の仕方や意味を確認することが目的です。

5. 「やってみよう！」

長い文脈の中で助動詞を使ったり、助動詞の使われている文章や会話を理解することができるかどうかを確認したりするためのタスクです。日常的な場面だけではなく、大学などのアカデミックな場面や、新聞・説明書・ニュースなどの場面でよく使う助動詞も含まれます。

<記号の説明>

1. ロゴマーク 特別な状況下でだけ使われる助動詞は、次のロゴマークで示します。



——新聞、論文、レポートなどによく使われる文語（書き言葉）。ニュースやフォーマルな場面でのスピーチなどにも使われます。



——話し言葉。友達と話したりメールを書いたりするときなど、私的でリラックスした場面で使われます。

2. その他の記号

N	名詞
Adj. い	イ形容詞
Adj. ㅏ	イ形容詞の「イ」を取った形。例：大きい→大き 高い→高
Adj. inf.	形容詞の普通体。例：高い／高かった
Na 나	ナ形容詞
Na ㄹ	ナ形容詞の「ナ」を取った形。例：静かな→静か 危険な→危険
V	動詞
V inf.	動詞の普通体。例：食べる／食べた
Vi	自動詞：（窓が）開く、（ドアが）閉まる、（鍵が）かかる、など
Vt	他動詞：（窓を）開ける、（ドアを）閉める、（鍵を）かける、など
V dic.	動詞の辞書形
V 意向形	動詞の意向形。例：食べる→食べよう 行く→行こう
V て	動詞の「テ形」。例：起きて、食べて、行って、読んで、して、来て、など
V ㅁㅏㅓ	動詞の「マス形」の「マス」を取った形。例：書きます→書き 読みます→読み
V ㅏㅓ	動詞の「ナイ形」の「ナイ」を取った形。例：書かない→書か 読まない→読ま
V ㅁㅕ	動詞の「バ形」の「バ」を取った形。例：書けば→書け 読めば→読め
(I)	五段動詞：会う、立つ、読む、書く、話す、など
(II)	一段動詞：食べる、寝る、見る、出る、など
(III)	不規則動詞：する、勉強する、来る
(同)	同意、同義
一人称	私 (I、我、나, 저)
二人称	あなた (you、你、您、너, 당신)
三人称	彼、彼女 (he, she、他、她、그, 그녀, 그 사람)
×	間違った用法
?	文法的には間違いとは言えないが、不自然な用法

1. 授受

ある行為が誰かのために行われたことを表す。

These forms indicate that a certain act or action is being performed on someone's behalf.

表示某种行为为某人而进行。

어떤 행위가 누군가를 위해 행하여지는 것을 나타낸다.

例えば、「太郎はボールペンが必要だった。しかし、太郎はボールペンを持っていなかった。だから、花子は太郎にボールペンを貸した」という場面を考えてみよう。

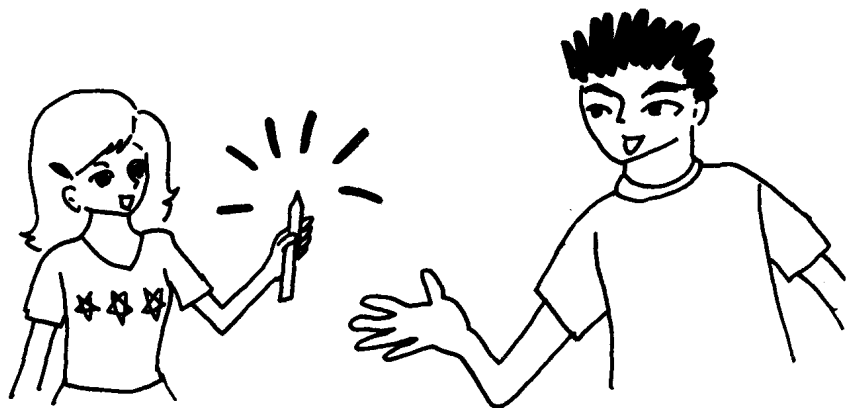
行為 = 「ボールペンを貸す」

行為を行った人 (X) = 「花子」

行為を受けた人 (Y) = 「太郎」

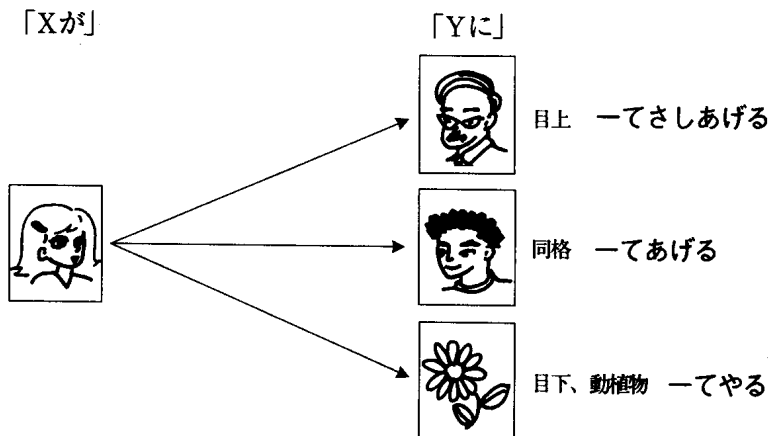
この場面では、「ボールペンを貸す」という行為が「花子」によって「太郎」のために行われた。この関係を、次の例文のように表すことができる。

例文 花子が太郎にボールペンを貸してあげた。

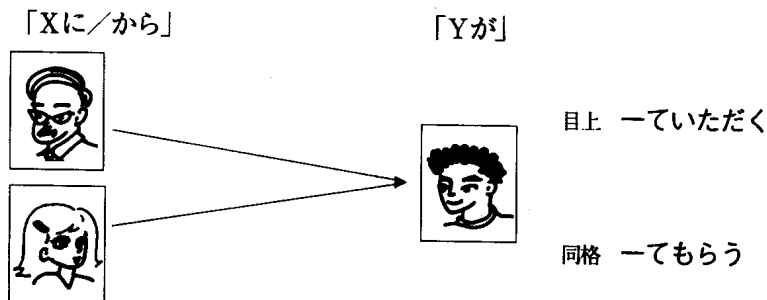


授受の助動詞は7つあるが、XとYの関係により、どの助動詞を使うかが決まる。

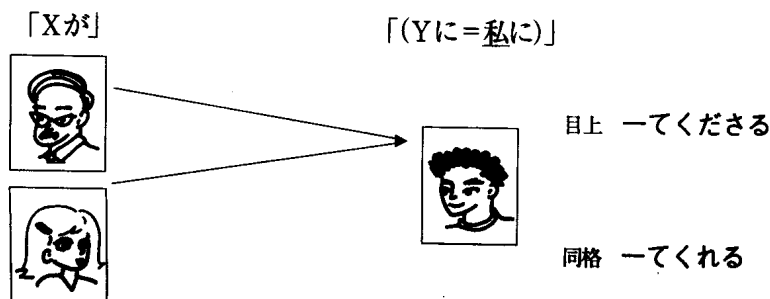
Xに焦点を当てた場合：



Yに焦点を当てた場合：



Y = 「私」の場合：



■一てさしあげる

誰かのために行為を表す。「XがYのためにVする」という場合、Xに焦点を当てた表現である。YがXより目上か、あまり親しくない人の場合に使う。

Indicates that one is performing a certain act or action on someone's behalf. In a situation where "X does V for Y," this expression puts the focus on X. It is used in situations where Y is of higher status than X, or is someone X doesn't know very well.

表示为某人而进行的行为。表达「X为Y而进行V」的时候，是把X作为主体的表现形式。用在Y比X地位高，或者不是很亲近人的场合。

누군가를 위해 행위를 하는 것을 나타낸다. 「X가 Y를 위해 V한다」고 할 때 X에 초점을 맞춘 표현이다. Y가 X보다 손윗사람이거나 그다지 친하지 않은 사람일 경우에 사용한다.

[1](先生が学生に)「アインシュタイン教授がお帰りになるから、駅まで車で送ってさしあげなさい。」

(Professor to student) "Professor Einstein will be leaving now, so would you drive him to the station?"

(老师对学生) “爱因斯坦教授要回去，请用车给送到车站。”

(선생님이 학생에게) 「아인슈타인 교수님께서 돌아가시니까 역까지 차로 모셔다 드리게요。」

チェックポイント Vてさしあげる

※文の構造：Xが(は) Yに Vて さしあげる

例文 ワンさんは 先生に 中国語を教えてさしあげた。

※「一てさしあげる」は、直接相手に言う場合は、失礼になるので、使わないほうがよい。

例文1 先生：(大きなかばんを持っている) うーん、重いなあ。

学生：先生、×持ってさしあげましょうか。

→ お持ちしましょう/お持ちいたします

Professor: (Carrying a large bag) God, is this heavy.

Student: Professor, ×May I take give it to you?

→ May I take it for you?/Let me take it for you.

老师：(拿着很大的书包) 嗯，很重啊。

学生：老师，×给他拿吧。→我拿吧/我拿吧(自谦)。

선생님：(큰 가방을 들고 있다) 아, 무겁다.

학 생：선생님，×들어 줄까요? →들어 드리겠습니다./ (제가) 들겠습니다.

例文1の場合は、目上の人物である「先生」に直接話しているので、「ーさしあげる」を使わず、「お持ちしましょう／お持ちいたします」という表現を使ったほうがよい。

■一てあげる

誰かのために行為をすることを表す。「XがYのためにVする」という場合、Xに焦点を当てた表現である。YがXと同じぐらいの地位の人（例：友達同士、学生同士）や同じグループ内の人（例：家族、会社の同僚など）の場合に使う。

Indicates that one is performing a certain act or action on someone's behalf. In a situation where "X does V for Y," this expression puts the focus on X. It is used in situations where Y has roughly the same status as X (e.g. if the two are friends or classmates), or is a member of the same group as X (e.g. if they are family members or work at the same company).

表示为某人而进行的行为。表达「X为Y而进行V」的时候，是把X作为主体的表现形式。用在Y与X地位相同（例：朋友之间、同学之间），或者相同集团内的人（例：家族、公司同事间等）的场合。

누군가를 위해 행위·행동을 하는 것을 나타낸다. 「X가 Y를 위해 V한다」고 할 때 X에 초점을 맞춘 표현이다. Y가 X와 같은 지위의 사람 (예: 친구사이, 같은 학년) 이거나 같은 그룹의 사람 (예: 가족, 회사의 동료 등) 일 경우에 사용한다.

[1] 友達にボールペンを貸してあげた。

I lent my friend a ballpoint pen.

我把圆珠笔借给了朋友。

친구에게 볼펜을 빌려 주었다.

[2] 同じ分野の研究をしている友達に、自分の資料を見せてあげようと思う。

I'm planning to let one of my friends who's studying the same field see my data.

我想把自己的资料给在同一个研究领域正在研究的朋友看一看。

같은 분야를 연구하고 있는 친구에게 내 자료를 보여 줄 생각이다.

チェックポイント1 Vて+あげる

※文の構造：Xが(は) Yに Vて あげる

例文 ワンさんは 山田さんに 中国語を教えてあげた。

※「ーてあげる」は、親しい人が相手ならば、直接使ってよい。しかし、あまり親しくない人が相手の場合は、押し付けがましい感じで失礼になるので、使わないほうがよい。

例文1 子供：お母さん、ご飯、まだ？

母親：ああ、ごめんなさい。今日は頭が痛くて、まだ何も準備していないんだ。

子供：じゃあ、お母さんは休んでいていいよ。今日は、僕がご飯を作ってあげるよ。

Child: Hey mom, is dinner ready yet?

Mother: Oh, I'm sorry. I've had such a headache today. I haven't gotten anything ready yet.

Child: Oh. You can take a break. I'll make dinner today.

孩子：妈妈，饭还没做吗？

妈妈：啊，对不起。今天头痛，什么也没准备。

孩子：那么，妈妈您休息。今天我给您做饭吧。

아 이: 어머니, 밥 아직 멀었어요?

어머니: 미안해. 오늘은 머리가 아파서 아직 아무것도 준비 못했어.

아 이: 그럼, 어머니는 쉬고 계세요. 오늘은 제가 밥을 지어 드릴게요.

例文2 学生A：(あまり知らない学生に) あのう、工学部の図書館ってどこですか。

学生B：ああ、工学部の図書館なら2号館の3階だよ。実は、僕もこれから行くとこ
だから、×案内してあげますよ。→案内しましょう／案内しますよ

Student A: (To a student he doesn't know well) Hey, can you tell me where the engineering library is?

Student B: Oh, the engineering library is on the third floor of Building Two. Actually I'm on my way there now, so ×I can show you the way. →I can show you the way. / I'll show you the way.

学生A：(对不太知道的学生) 哎，工学部的图书馆在哪里？

学生B：啊，工学部的图书馆在2号馆的3层。我马上也打算去，×给他带路吧。→我带路吧。／我带路吧。

학생A: (잘 모르는 학생에게) 저, 공학부 도서관은 어디예요?

학생B: 아, 공학부 도서관이라면 2호관 3층인데, 실은 나도 지금 거기로 가는 길이니깐 ×안내해 줄게요. →안내하겠습니다. /안내하죠.

※例文2の場合は、相手は目上の人ではないが、あまり親しい人ではない。

「案内してあげます」は押し付けがましい表現になるので、やめたほうがよい。

※「-てあげる」→(同)「-たげる/だげる」

食べてあげる → 食べたげる
読んであげる → 読んだげる

例文3 「教科書、忘れたんなら、僕が見せたげる。」

"If you forgot your textbook, I'll let you see mine."

"你忘了带教材的话，我给你看。"

「교과서, 안 가져 왔으면 내가 보여 줄게.」

■-てやる

誰かのために行為をすることを表す。「XがYのためにVする」という場合、Xに焦点を当てた表現である。YがXより目下の人(例：年下、後輩)か、動植物(例：イヌ、ネコ、花)、物などの場合に使う。

Indicates that one is performing a certain act or action on someone's behalf. In a situation where "X does V for Y," this expression puts the focus on X. It is used in situations where Y is of lower status than X (e.g. is younger than X, or a student in a lower class), or is an animal or plant (e.g. a dog, cat, or flower), or an object.

表示为某人而进行的行为。表达「X为Y而进行V」的时候，是把X作为主体的表现形式。用在Y是比X地位低的人(例：岁数小、后辈)，或者动植物(例：狗、猫、花)、物体等的场合。누군가를 위해 행위를 하는 것을 나타낸다. 「X가 Y를 위해 V한다」고 할 때 X에 초점을 맞춘 표현이다. Y가 X보다 손아랫사람(예：연하, 후배)이거나 동식물(예：개, 고양이, 꽃), 물건 등의 경우에 사용한다.

[1]犬を散歩に連れて行ってやる。

I'm going to take the dog for a walk.

我带着狗去散步。

개를 산보하는 데 데려가다.

[2]A：弟のパソコン、最近、調子が悪いんだ。

B：メモリが足りないんじゃない？ 増設してやったら？

A：My little brother's computer has been acting up lately.

B：Maybe it doesn't have enough memory. Why don't you put some in for him?

A：弟弟的计算机最近不太好。

B：内存不足吧。增加一下如何？

A：남동생 노트북이 요즘 상태가 안 좋아.

B：메모리가 부족한 건 아니니? 증설해 주지 그래?

チェックポイント1 Vて+やる

※文の構造：Xが(は) Yに Vて やる

例文 ワンさんは 山田さんに 中国語を教えてやった。

※「-てやる」は怒りの表現として、「わざと相手を困らせる」行動を表すときに使うこともある。

例文1 「とても疲れる大変な仕事なのに、時給はたった600円だ。もう嫌だ。こんな仕事やめてやる！」

"It's a big job and really tires me out, but the salary is just 600 yen an hour. I'm so sick of it. I'm just gonna quit this stupid job!"

“工作很累,每小时工资又只有区区的600日元。我已经烦了。辞掉这个工作!”

「정말 힘든 일인데 시급이 고작 600엔밖에 안돼. 더 이상 못하겠어. 이런 일은 그만 두고 말거야!」

■-ていただく

誰かのために何らかの行為が行われたことを表す。「XがYのためにVする」という場合、Yに焦点を当てた表現。XがYより目上の人の場合に使う。

Indicates that one is performing a certain act or action on someone's behalf. In a situation where “X does V for Y,” this expression puts the focus on Y. It is used in situations where X is of higher status than Y.

表示为某人而进行的某种行为。表达「X为Y而进行V」的时候，是把Y作为主体的表现形式。用在X是比Y地位高的人的情况。

누군가를 위해 어떤 행위가 행하여지는 것을 나타낸다. 「X가 Y를 위해 V한다」고 할 때 Y에 초점을 맞춘 표현이다. X가 Y보다 손윗사람일 경우에 사용한다.

[1]これは、先生に（先生から）ゆずっていただいた本だ。

This is a book that was passed on to me by my professor.

这是老师让给我的书。

이것은 선생님께(선생님한테서) 받은 책이다.

チェックポイント1 Vて+いただく

※文の構造：Yが(は) Xに Vて いただく

例文 山田さんは ワン先生に 中国語を教えていただいた。

※行為・動作をする人(X)は「～に」で表される。ただし、情報の伝達や物の授受の場合は、「～から」を用いることもある。→「～てもらう」p16
参照

※「～ていただく」は「～ていただきたいんですが……」という表現にすると、丁寧な依頼の言い方として使える。

例文1 「店长、すみません。明日のアルバイト、休ませていただきたいんですが。」

"I'm sorry, sir, but if it's possible I'd like to be given the day off tomorrow..."

“店长，对不起。明天可不可以让我休息一天……”

「점장님, 죄송합니다. 내일 아르바이트를 좀 쉬었으면 하세요..」

■～てもらう

誰かのために何らかの行為が行われたことを表す。「XがYのためにVする」という場合、Yに焦点を当てた表現。XがYと同じぐらいの地位の人（例：友達同士、学生同士）や同じグループ内の人（例：家族、会社の同僚など）の場合に使う。

Indicates that a certain act or action is being done on someone's behalf. In a situation where "X does V for Y," this expression puts the focus on Y. It is used in situations where X has roughly the same status as Y (e.g. if the two are friends or classmates), or is a member of the same group as Y (e.g. if they are family members or work at the same company).

表示为某人而进行的某种行为。表达「X为Y而进行V」的时候，是把Y作为主体的表现形式。用在Y与X地位相同（例：朋友之间、同学之间）和相同集团内的人（例：家族、公司同事间等）。

누군가를 위해 어떤 행위가 행하여지는 것을 나타낸다. 「X가 Y를 위해 V한다」고 할 때 Y에 초점을 맞춘 표현. X가 Y와 같은 지위의 사람 (예: 친구사이, 같은 학년) 이거나 같은 그룹의 사람 (예: 가족, 회사의 동료 등) 일 경우에 사용한다.

[1]「レポートや宿題やテストを、ゼーンぶロボットにしてもらえたらいいのになあ……。」

"Man, it'd be so nice if I could just have all my reports and my homework and my tests and everything done by a robot..."

“报告、作业、考试，所有一切都由机器人给我做的话就好了……”

「리포트나 숙제, 시험을 전부 로봇이 해 주면 좋을텐데…」

チェック・ポイント1 Vて+もらう

※文の構造：Yが(は) Xに Vて もらう

例文 山田さんは ワンさんに 中国語を教えてもらった。

※行為・動作をする人(X)は「～に」で表される。ただし、情報の伝達や物の授受の場合は、「～から」を用いることもある。

例文1 花子は太郎を車で駅まで送った。

→ 太郎は、花子に車で駅まで送ってもらった。

Hanako drove Taro to the station. → Taro got driven to the station by Hanako.

花子用车把太郎送到了车站。→ 太郎请花子用车(把他)送到了车站。

하나코는 다로를 역까지 차로 데려다 주었다. → 다로는 하나코에게 역까지 차로 배운 받았다.

例文2 花子が太郎に先生の家の電話番号を教えた。→ 太郎は、花子から先生の家の電話番号を教えてもらった。

Hanako told Taro the phone number of their professor's house. → Taro was told the phone number of their professor's house by Hanako.

花子把老师家的电话号码告诉了太郎。→ 太郎从花子那里得到了老师家的电话号码。

하나코가 다로에게 선생님댁 전화번호를 가르쳐 주었다. → 다로는 하나코한테서 선생님댁 전화번호를 받았다.

※Xが、行為・動作を受ける人(Y)と直接的な関係のない公的な組織、団体などの場合、「～に」ではなく「～から」を用いることが多い。

例文3 日本政府から／×に 出してもらった援助金を使って病院を建てる。

We're building a hospital with aid money that we were given by the Japanese government.

我们使用从日本政府得到的援助资金建造医院。

일본 정부로부터/(×에게) 받은 원조금으로 병원을 짓다.

※「～てもらう」は「～てもらえますか」「～てもらえませんか」という表現にすると、親しい人や目下の人に対する依頼の言い方として使える。